

2012年7月2日

—世界のサッカー選手が1,800名以上実名・実写で登場— モブキャスト、JFA及びFIFProのライセンスを取得した サッカーソーシャルゲーム『モバサカ』配信決定！

スポーツコンテンツに特化したモバイルエンターテインメントプラットフォーム「mobcast」(<http://mobcast.jp/>)の運営を行う株式会社モブキャスト(本社:東京都品川区、代表取締役社長:藪考樹)は、公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」)及び国際プロサッカー選手会(以下、「FIFPro」)のライセンスを取得した、サッカーカードゲーム『モバサカ』(<http://sc.gmpa.jp/>)を2012年7月10日より「mobcast」で配信いたします。



モブキャストでは、モバイルエンターテインメントプラットフォーム「mobcast」(会員数240万人超)において、プロ野球現役選手や監督、OB選手が実名・実写で登場するプロ野球カードゲーム「モバプロ」、種牡馬や繁殖牝馬が実名・実写で登場する競馬カードゲーム「モバダビ」といった人気スポーツ系ソーシャルゲームの配信を行っております。

今回、JFA及びFIFProの商品化権を取得したことから、2012年7月10日からは、「モバプロ」、「モバダビ」に続く新たな実名・実写のスポーツ系ソーシャルゲームとして『モバサカ』の配信を開始いたします。配信開始にあたっては、フィーチャーフォン版だけでなくスマートフォン版も同時に配信をする予定であり、モバイルユーザーであれば誰でも配信開始日からプレイすることができます。

『モバサカ』は「モバイルオンラインサッカー」の略称で、モバイルで楽しめるサッカーカードゲームです。ユーザーはサッカーチームのオーナーとなって、国内外のスター選手、監督を集め、自分だけの夢のサッカーチームを作り上げて、日本一を目指して戦います。選手はすべて実名・実写で登場し、日本代表選手だけでなくスペインリーグ、イングランドリーグ、イタリアリーグを始めとした各国のプロサッカーリーグ所属の選手や各国の代表選手も登場します。1,800人以上の選手が実名・実写で登場し、誰もが知っているスーパースターを自分のチームに集めることもできます。

また、『モバサカ』は、100万人超のユーザーにプレイしていただいている「モバプロ」、「モバダビ」と同型のシステムであるMSG E (mobcast Social Game Engine) システムを搭載しております。さらに、従来のゲームにはない新要素として、チームに不可欠なサポーターという要素も盛り込んでおり、サポーター数に応じてスタジアムを改築することができます。そのため、『モバサカ』は、ユーザーが選手や監督の獲得、スタジアムの改築等、実際のサッカーチーム運営を疑似体験できる本格的なサッカーシミュレーションゲームとなっております。

<商品概要>

◆ タイトル

モバサカ（正式名称：モバイルオンラインサッカー）

◆ 配信日

2012年7月10日（火）

◆ 対応機種

フィーチャーフォン：Flash lite1.1以上対応機種

スマートフォン：Android 端末、iPhone

◆ ジャンル

サッカーカードゲーム

◆ 利用料金

基本プレイ無料、一部アイテム課金有り

©2009 JFA ©J.LEAGUE PHOTOS INC.

The use of images and names of the football players in this game is under license from FIFPro Commercial Enterprises BV.

FIFPro is a registered trademark of FIFPro Commercial Enterprises BV.

<会社概要>

【株式会社モブキャスト】 <http://mobcast.co.jp/>

携帯電話の特性をフルに活かしたコンテンツを提供することを目的として、2004年3月に設立、2010年2月よりスポーツ系ソーシャルゲームを中心に配信するモバイルプラットフォーム「mobcast」を運営しており、オリジナルのエンターテインメントコンテンツを提供しております。

名 称：株式会社モブキャスト

所 在 地：東京都品川区東品川 2-2-33

設 立：2004年3月26日

代 表：代表取締役社長 藪 考樹

資 本 金：2億1,452万5,400円（2012年5月末）

本リリースに関するお問い合わせはこちらまで

株式会社モブキャスト 担当：原田、稲田 release@mobcast.jp

Tel:03-5715-1521 FAX:03-5715-1522